



～第22号 2026年10月～

【お知らせコーナー】今回担当者：よつ葉施設長

朝晩は涼しさを感じるようになり、少しずつ秋の訪れを感じる季節となりました。先月、よつ葉では避難訓練を実施し、訓練後には災害時に備えて保管している非常食を使った炊き出しも行いました。実際の調理方法や提供までの流れを確認する良い機会となりました。「まさか」の事態にも落ち着いて対応できるよう、日頃から備え、訓練を重ねることの大切さを改めて感じています。また、今年は感染症への備えも例年以上に早く必要となっています。大分県では9月上旬にすでにインフルエンザが流行期に入り、全国でも1999年以来2番目に早い流行入りとなりました。施設でも手洗いや手指消毒、換気など基本的な感染対策を徹底し、利用者様の体調変化にも十分注意してまいります。災害も感染症も、日頃からの備えが大切です。これからも利用者様が安心して過ごしていただける環境づくりに、職員一同取り組んでいきたいと思ひます。

【空き部屋状況】

＜有料老人ホーム＞

1人部屋：1部屋

2人部屋：1部屋

※2026年10月現在

＜訪問看護（在宅）＞

曜日時間によりますが、
空き状況があります。

まずはご連絡ください。

各事業所からののお知らせコーナー

訪問看護ステーションよつ葉

秋を迎え少しずつ過ごしやい季節となりました。しかし、長引く雨や気候不順の影響で体調が崩れてしまうこともあります。さらにインフルエンザなどの感染症が増えてくる時期でもあります。高齢の方や基礎疾患がある方は感染をきっかけに食欲や体力が低下し、生活機能が大きく変化することもあります。訪問看護では、医療的な管理だけではなく生活全体を確認しながら支援しています。いつもと違う小さな変化を見逃さないように観察していきたいと思ひます。関係職種の皆様と情報を共有しながら利用者様が安心して生活を続けられるように支援していきたいと思ひます。

デイサービスセンターよつ葉

9月は、かき氷のおやつレクを行いました。まだ暑さの残る時期でもあり、冷たいかき氷を召し上がりながら、皆様に季節を感じていただく楽しい時間となりました。また、デイサービスでは敬老の日のお祝いを行い、利用者様に抹茶をたていただき、皆様でお菓子を囲みながらゆっくりと過ごしていただきました。職員による出し物や、利用者様によるお謡いの披露もあり、笑顔の多いひとときとなりました。また、デイサービスでも避難訓練も実施し、災害時の動きや避難方法について改めて確認しました。楽しい行事とともに、安全に過ごしていただける環境づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

ヘルパーステーションよつ葉

先月11日には、施設で消防訓練を実施しました。昔は、「天災は忘れたころにやってくる。」と言われていましたが、今では、天災は忘れる間もなく次々とやってくる時代になったと実感します。以前、東日本大震災の講演に出席した際、講師の方が「『まさか』の事態は、自分が考えていなかったり体験したことがないだけで、『まさか』の事態は必ず来る」と言われたことを思い出しました。訓練後には、非常食の炊き出しも行い皆でおいしくいただきましたが、職員一同、平時から訓練を行い、「まさか」の事態にも一人一人が正しい判断ができるよう心がけていきたいと思ひます。

居宅介護支援事業所よつ葉

すっかり涼しくなり、過ごしやすい季節になりました。毎朝、担当の利用者様のお部屋を訪問し、ご挨拶をしています。その中に、「今終わったの？もう帰るの？」と必ず声をかけてくださる方がいらっしやいます。今出勤してきたところだとお伝えすると、「今日も頑張んなさいよ」と手を振って送り出してくださいます。こちらが元気づけるつもりで伺っているのですが、逆に私が元気をいただき、温かい気持ちになります。利用者様からは、さまざまな気づきや優しさをいただき、この仕事の奥深さを日々実感しています。これからも、その方らしく過ごしていただけるよう寄り添っていききたいと思ひます。

厨房にて火災発生を想定し、避難を実施！



煙を吸わないように、タオルで鼻と口を覆います！



お問い合わせやご相談等ございましたら、お気軽にご連絡ください！（電話、FAX、メール可能）